

## 第2回鉄筋継手研究会開催 多様化する鉄筋継手に対応するために

(株)アクティス

鉄筋継手研究会は、現場で工事に携わる人々を中心に、建築構造物に欠かせない鉄筋継手の最新情報や品質・施工管理のあり方などを、鉄筋技術の実例を踏まえてトータルコストダウンを考える会である。第2回目は6月29日(火)、福岡商工会議所にて開催された。参加人数は、前回は大きく上回る約60名。同研究会開催の背景には、2009年に日本の鉄筋継手を管理する(社)日本鉄筋継手協会が鉄筋継手工事の標準仕様書の改定を実施したことが挙げられる。今までの管理範囲はガス圧接工事のみだったが、この改定により管理範囲を広げ、溶接継手工事、機械式継手工事を含めた3つの工事を管理することになった。

今回の定例会では、3人の講師が登場。まず、清水建設(株)生産技術本部・角陸純一氏が、「鉄筋溶接継手工事における品質・施工管理」についてわかりやすくポイントごとに説明。一例として、日本圧接協会の調査から、鉄筋継手の動向として機械式継手の増加が顕

著になっていることなど市場の変化を取り上げた。次に、前田建設工業(株)九州支店・塚本信史氏が講演。「工業化工法への取り組み」として、実際に行なわれた工事内容を事例として挙げ、撮影された現場写真をもとに、鉄筋継手工事を主体としたサイクル行程の説明がされた。最後は前回は引き続き、ハタコンサルタント(株)の降旗達生氏が「建築工事原価低減の基本」という題目で講演。現場サイドからコスト圧縮の意識を高め、原価を下げる活用術や現場で役に立つ交渉術の戦略的アプローチの提案など、実践的な活用法を参加者にレクチャーしていた。

会場には、3種類の継手工事の実例や不良工事の見本品などが展示・陳列されており、多様化する鉄筋継手工事の情報収集に役に立っていた様子である。とくに不良工事の見本品では、素人目には「このくらいは不良工事とは言えないのでは」と思われるような見本品が多く展示されており、改めて高い品質管理を推進していることが感じ取れた。



同会は今後も定期的な開催が予定されており、次回は今年12月頃とのこと。参加費は無料なので、とくに工事に携わる方は参加されてみてはどうだろうか。

(道山 憲一)

### Company Information

鉄筋継手研究会事務局  
(株)アクティス  
〒816-0921  
福岡県大野城市仲畑4-2-38  
TEL: 092-501-5963  
FAX: 092-501-6651  
お問い合わせメール  
3cw.info@aqtis.biz

## Q.なぜ、あの会社は不況下でも伸びているのか?!

### A. 人事評価制度で人材が成長しているから



代表取締役 山元浩二

- 解説
- × 人事制度=賃金制度
  - 人事制度=社員が成長する仕組み

よりわかりやすい解説はコチラ!

日本人事経営研究室

検索

日本人事経営研究室は、153社の導入実績で多くの企業を成功に導いています。

日本人事経営研究室 株式会社

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-12-1 アバンダント95 9F

TEL.092-433-5546

FAX: 092-433-5618 E-mail: info@jinjiseido.com

URL: http://jinjiseido.com